## 応援マナー・アドバイスについて

大会に出場する選手たちが全力でプレーできる環境をつくるために、以下の点についてご理解とご協力をお願いいたします。

## 【応援・観戦マナーについて】

応援は選手たちを励ますことです。相手選手に対して悪影響を与えるものであってはいけません。応援する選手たちの励みになるように拍手や声援を送ってください。

卓球では相手のサーブミスのときは拍手をしません。 またエッジボールやネットイン で得点した際にも同様です。

サーブの構えに入ったら声を出さず、そのラリーが終わるまで静かに観戦してください。

声援の言葉によっては、試合の妨げとなる行為、威嚇行為として扱わなくてはいけなくなります。そういった行為があると判断した場合は、バットマナーとなり、ご退場いただく可能性があります。

観客席からのアドバイスやジェスチャーは禁止です。 主役である選手の試合を壊すことにつながってしまいます。

## 【アドバイスについて】

卓球では以下のルールがあります。

高校生以下の大会では、競技者は、ゲームとゲームの間の休憩時間、あるいは認められた競技の中断時間にのみアドバイスを受けることができるが、練習時間終了時とマッチ開始の間はアドバイスを受けることはできない。(日本卓球ルール 2.5.1.3.1)

個人戦では、「マッチ開始前に主審に登録された一人のアドバイザーからのみアドバイスを受けることができる。| (日本卓球ルール 2.5.1.2)

団体戦では、「ベンチにいることを認められた誰からでもアドバイスを受けることができる。」(日本卓球ルール 2.5.1.1)

観客席の応援者が守るべきこと、アドバイザーが守るべきこと、それぞれが確認していただき、選手たちが活躍できる大会運営にご協力ください。